

人権啓発事業のうちの「人権啓発イベント」の見直し案について  
 ー平成 27 年度の実施結果と平成 28 年度の方向性ー

資料 2-1

○ これまでに「かながわ人権政策推進懇話会」や「神奈川県人権啓発推進会議」等においていただいたご意見に対する平成 27 年度の実施状況と平成 28 年度の方向性（案）

[主な見直しの状況]

I 人権啓発全般

☆：新たな取組み

見直しのポイント	H27 の実施結果	H28 の方向性（案）
無意識の中に潜んでいる「差別意識（差別を生む意識）」に気づいてもらうための人権啓発の取組み	●啓発イベント等の中でできることを課内で話し合い	☆「気づき」を啓発するための教材（人権研修の教材等）を使用した啓発を検討
人権侵害の被害を実感したことのない人、あるいは弱い立場にいない人たちに関心を持ってもらうための人権啓発の取組み	☆当事者・支援者メッセージ紹介（メッセージ展） ●中学生人権作文コンテスト入賞作品紹介（朗読・冊子）【ハートフルフェスタ】	●当事者・支援者メッセージ紹介（メッセージ展） ●中学生人権作文コンテスト入賞作品紹介（朗読・冊子）【ハートフルフェスタ】 ☆相手の立場に立って行動するための啓発を検討 （例）：障がい者と共に生きる ー手助けの仕方を知る 体験するー （手話、盲導犬、車いす等）
「人権は嫌なものである」人権に対する無関心や理解不足から来る「触れたくないもの」「避けたいもの」というイメージ（そういう風潮も時には見られる）を払しょくするための工夫	会場全体のイメージやイベントのキャッチフレーズの工夫 【イメージ】 ☆TV 画面を活用してメッセージを展示し、全体的に明るいイメージに演出。（メッセージ展） ☆講演を「落語」形式として、気軽に参加できるよう工夫。（ハートフルフェスタ） 【キャッチフレーズ】 ●大切なあなた、大切なわたし（メッセージ展） ●輝く笑顔を茅ヶ崎から（ハートフルフェスタ）	会場全体のイメージやイベントのキャッチフレーズの工夫 【イメージ】 ●TV 画面を活用してメッセージを展示し、全体的に明るいイメージに演出。（メッセージ展） ●講演会に気軽に来てもらえるような講師を選定。（ハートフルフェスタ） 【キャッチフレーズ】 ●引き続き、キャッチフレーズの工夫 【その他】 ☆著名人メッセージの二次利用の検討（メッセージカード、パソコン壁紙等） ☆他のプロスポーツチームと連携・協力した啓発活動の拡大を検討（野球、バスケットボール等） ☆「普通の生活」を支えている人権（自由権、社会権等）を再認識できる啓発を検討
「公権力と国民との関係における人権問題」と「国民相互の関係における人権問題」とのバランスが取れ、また「中立性」を確保した形での人権啓発の取組み	●国の基本計画に沿って基本となる考え方を整理 ●啓発イベント等の中でできることを課内で話し合い	☆誰もが受け入れやすく、参加しやすい雰囲気の中で、憲法が保障する基本的人権や世界人権宣言の内容を紹介（資料 2-2）
人権教育、関係団体、企業等との連携・協力の充実	●啓発イベント等の中でできることを課内で話し合い	☆関係部局、関係団体、企業等との相互 PR（HP 等で CSR 等と啓発イベント等を相互 PR）・連携

見直しのポイント	H27 の実施結果	H28 の方向性 (案)
<p>実施効果の検証、検証結果を踏まえた取組みの充実 (PDCA)</p>	<p>●イベント実施後のアンケートを実施</p> <p>【メッセージ展】*出展者・協力者アンケート結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 広報「良かった」58.7% <ul style="list-style-type: none"> <li>・SNS,twitter 等の使用良い</li> </ul> </li> <li>▶ TV 画面を利用したメッセージ紹介「良かった」56.5%</li> </ul> <p>【ハートフルフェスタ】*来場者アンケート結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ イベントに参加して人権問題への関心や理解は深まったか <ul style="list-style-type: none"> <li>非常に深まった 48.3%</li> <li>少し深まった 44.8%</li> </ul> </li> </ul> <p>【ベルマーレ】*来場者アンケート結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 人権啓発ブースは人権について考えるきっかけになったか <ul style="list-style-type: none"> <li>なった 51%</li> <li>少しなった 43%</li> </ul> </li> </ul> <p>「このような活動をサッカー以外でもやってもらいたい」</p> <p>(●県民ニーズ調査)</p>	<p>●イベント実施後のアンケートを実施</p> <p>【メッセージ展】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SNS,twitter 等を引き続き使用</li> <li>・新たに市町村広報紙の活用</li> <li>・TV 画面で流すメッセージの内容の充実を図る</li> </ul> <p>【ハートフルフェスタ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容の充実 (講師の選定等) と広報の強化 (SNS 等の使用等) を図る。</li> </ul> <p>【ベルマーレ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き湘南ベルマーレと連携した取組みを実施</li> </ul> <p><u>☆他のプロスポーツチームと連携・協力した啓発活動の拡大を検討 (野球、バスケットボール等) (再掲)</u></p> <p>(☆県民ニーズ調査の検討)</p>

## II 人権啓発イベント

- ・第20回人権メッセージ展 [横浜会場] 平成27年12月2日(金)～5日(日)  
[県庁会場] 12月20日(日)
- ・かながわハートフルフェスタ2015inちがさき 平成27年12月12日(日)
- ・湘南ベルマーレと連携・協力した人権啓発活動 [ホームゲーム] 平成27年10月24日(土)  
[地元交流イベント] 平成28年2月20日(日)  
[保育園での人権教室] 平成28年3月7日(月)

見直しのポイント	H27の実施結果	H28の方向性(案)						
<b>①発信力の強化</b>								
(意見) ・Skype(スカイプ) USTREAM(ユーストリーム)、 twitter(ツイッター)等の メディアの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>●twitter、HP等による事前PR 【メッセージ展】</li> <li>・開催前PR</li> <li>・著名人の過去メッセージの紹介</li> <li>・出展団体の紹介</li> <li>・県民メッセージ(募集)</li> <li>・ラジオCMの掲載(HP)</li> </ul> <p>☆twittbotを活用し、利用者の多い時間帯に自動で情報発信 【メッセージ展】</p> <p>▶HPアクセス数 H27:1,209 H26:701(twittbotなし)</p> <p>☆イベント当日、TV画面を利用し、過去に頂いた著名人メッセージや新たな当事者メッセージ等を紹介 【メッセージ展】</p> <p>▶出展者・協力者アンケート結果 「このままでよい」</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>過去メッセージ</td> <td>58.7%</td> </tr> <tr> <td>当事者等メッセージ</td> <td>63%</td> </tr> <tr> <td>出展団体メッセージ</td> <td>56.5%</td> </tr> </table> <p>☆著名人のHP、twitter、ブログ等での情報発信の協力(実績1件) 【メッセージ展】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●市町村広報紙でのPR(ハートフル)管内4市町に依頼し2市掲載</li> <li>▶来場者アンケート結果では23%で一番効果が高かった。</li> <li>●アトラクション等の動画配信を検討(内容、技術、手法等)(未実施)</li> <li>●Skype(スカイプ)を活用したアトラクションの検討(未実施)</li> </ul>	過去メッセージ	58.7%	当事者等メッセージ	63%	出展団体メッセージ	56.5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>●twitter、HP等による事前PR</li> <li>・開催前PR</li> <li>・著名人の過去メッセージの紹介</li> <li>・出展団体の紹介</li> <li>・県民メッセージ(募集)</li> <li>※ラジオCMは費用対効果の面から要検討</li> <li>●twittbotを活用し、利用者の多い時間帯に自動で情報発信</li> <li>●イベント当日、TV画面を利用し、過去に頂いた著名人メッセージや新たな当事者メッセージ等を紹介</li> <li>●著名人のHP、twitter、ブログ等での情報発信の協力依頼 <u>(より多くの方にご協力いただけるよう、依頼方法を検討)</u></li> <li>●市町村広報紙でのPR (より多くの市町村に依頼)</li> <li>●アトラクション等の動画配信を検討(内容、技術、手法等)</li> <li>※Skype(スカイプ)は、リアルタイムでのやりとりであり突発的事態への対応が困難であるため、実施については未定。</li> </ul>
過去メッセージ	58.7%							
当事者等メッセージ	63%							
出展団体メッセージ	56.5%							

見直しのポイント	H27の実施結果	H28の方向性(案)
<b>②注目度のアップ</b>		
(意見) ・Skype(スカイプ)を活用した対談、USTREAM(ユーストリーム)での動画配信等	《再掲》 ●アトラクションの動画配信を検討(再掲)  ●Skype(スカイプ)を活用したアトラクションの検討(未実施)(再掲)	《再掲》 ●アトラクション等の動画配信を検討(内容、技術、手法等) ※Skype(スカイプ)は、リアルタイムでのやりとりであり突発的事態への対応が困難であるため、実施については未定。
・各種アトラクションの工夫	●ミニライブの実施【メッセージ展】 (注目度・集客力が大きい) ●ゆるキャラの登場【メッセージ展】 (注目度・集客力が大きい) ☆ミニ手話教室の実施【メッセージ展】(知識の発信)	●ミニライブの実施  ●ゆるキャラの登場  ●ミニ手話教室の実施  ☆ <u>盲導犬、介助犬のデモンストレーション、車いす利用者の手助けの仕方など</u>
・プロスポーツチームと連携した取り組みの充実	●湘南ベルマーレ (選手の協力が得られ、いずれも集客力、注目度・効果が高い) 【ホームゲームでの啓発活動】 ・選手を起用したポスターの掲出 ・人権啓発ブースでの人権グッズ等の実施 ・啓発物品(ボールペン)の配布 ・プログラムへの広告掲載 ・場内アナウンスによる啓発  ・大型ビジョンによる啓発 ・人権メッセージパネルの活用  【巡回サッカー教室とのカップリングによる人権教室】 ・ユニバーサルデザインの体験等 ・人権イメージキャラクターを使った紙芝居 ・啓発グッズの配布  ☆【ファン交流イベントでの啓発】 ・啓発物品(クリアファイル)の配布	●湘南ベルマーレ (引き続き実施) 【ホームゲームでの啓発活動】 ・選手を起用したポスターの掲出 ・人権啓発ブースでの人権グッズ等の実施 ・啓発物品の配布 ・プログラムへの広告掲載 ・場内アナウンスによる啓発 (☆選手からのメッセージを流す等) ・大型ビジョンによる啓発 ・人権メッセージパネルの活用  【巡回サッカー教室とのカップリングによる人権教室】 ・ユニバーサルデザインの体験等 ・人権イメージキャラクターを使った紙芝居 ・啓発グッズの配布  【ファン交流イベントでの啓発】 ・啓発物品の配布  ☆ <u>他のプロスポーツチームとの連携・協力を検討(野球、バスケットボール等)</u> (まずは、メッセージをもらうなど、できることから)
・その他		☆ <u>著名人メッセージの二次利用の検討(メッセージカード、パソコン壁紙等)と依頼方法の検討</u>

見直しのポイント	H27の実施結果	H28の方向性(案)
<b>③県民・当事者参加の拡大</b>		
<p>(意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権課題の当事者の方々が参加できるイベントづくり</li> <li>・当事者メッセージの紹介</li> </ul>	<p>☆ TV画面で当事者や出展団体からのメッセージを紹介 【メッセージ展】(参加の拡大) 当事者等メッセージ 20 出展団体メッセージ 9</p> <p>☆出展団体紹介をtwitterで発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● HP等での県民メッセージの募集 【メッセージ展】(実績1件)</li> <li>● 中学生人権作文コンテスト入賞作品紹介(朗読・冊子)【ハートフルフェスタ】 ▶ 来場者アンケート結果 とても良かった 62.6% 良かった 36.3%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● TV画面で当事者や出展団体からのメッセージを紹介 【メッセージ展】</li> <li>☆出展団体紹介やメッセージ、当事者を支援する団体の取組等をtwitterで発信する等、更に充実させる</li> <li>● HP等での県民メッセージの募集 【メッセージ展】</li> <li>● 中学生人権作文コンテスト入賞作品紹介(朗読・冊子)【ハートフルフェスタ】</li> </ul>